第 11 講　幕藩体制の確立と武断政治
PART1 徳川家康による統一

Chapter 1　家康による江戸幕府成立

目標
徳川家康の立ち位置について知ろう。
家康が早期に子の秀忠に将軍職を譲ったのはなぜだろう？

1　人質〜関東時代

〔1　　　　　　　　　　〕は，
織田信長の同盟相手，のち豊臣秀吉の重臣として力をつけていった。

1542 年　**三河国**の弱小戦国大名であった松平広忠の長男として**岡崎城**に生まれる。
1547 年〜織田信秀（尾張）のち今川義元（駿河・遠江）の人質となる
1560 年　桶狭間の戦い（尾張国）に乗じ今川氏から独立
1562 年　〔2　　　　　　　　　〕と清洲同盟を結ぶ
1563 年〜三河の一向一揆を鎮圧（64 年）
1570 年　**姉川の戦い**　（近江国）（○織田・徳川連合軍 vs 浅井・朝倉連合軍●）
1572 年　**三方ヶ原の戦い**　（遠江国）（●徳川家康・織田の援軍 vs 武田信玄○）
1575 年　**長篠の戦い**　（三河国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）
1582 年　**天目山の戦い**　（甲斐国）（○織田・徳川連合軍 vs 武田勝頼●）
本能寺の変　（京都）（●織田信長 VS 明智光秀○）
※信長の死後，三河・遠江・駿河・甲斐・信濃 5 か国の大名となる。
1584 年　**小牧・長久手の戦い**　（尾張国）（△織田信雄・徳川家康 VS 豊臣秀吉▲）
1586 年　〔3　　　　　　　　　〕に臣従
1590 年　秀吉の命により**北条氏滅亡後の関東へ国替え**
※〔4　　　　　　　　〕へ入り，
武蔵・相模・上総・下総・上野・伊豆
6 か国約 250 万石の大名となる。
朝鮮侵略には出兵せず。
1598 年　豊臣秀吉死後に五大老筆頭として伏見城で政務をとる
1599 年　五大老次席の前田利家死後に大坂城に入る

徳川家康

2 天下統一

1600 年 〔5 〕**(美濃国)**(○徳川家康ら vs **石田三成**ら●)

○東軍(北政所が支持)

※徳川家康・徳川秀忠,福島正則・加藤清正ら武断派。

●西軍(**豊臣秀頼**・淀殿が支持)→総大将は大坂城の**毛利輝元**

※石田三成・小西行長ら文治派,宇喜多秀家・島津義弘・

小早川秀秋(東軍に寝返る)・毛利輝元・上杉景勝ら。

※豊臣秀頼は,蔵入地 220 万石から摂津・河内・和泉約 60 万石の大名に減封。

毛利輝元は,安芸を中心とする中国地方 120 万石から周防・長門 37 万石に,

上杉景勝は会津 120 万石を米沢 30 万石に減封。

1603 年 徳川家康が後陽成天皇より**征夷大将軍**を宣下され〔6 〕を開く

※諸大名に対する指揮権の正統性を得て,

江戸の普請と国絵図・郷帳・御前帳の作成を命じる。

1605 年 家康が子の**秀忠**に将軍職を譲り下剋上の思想を否定・根絶

1607 年 **駿府**へ隠居するも〔7 〕(前将軍)として政権を握る

※金地院崇伝〔以心崇伝〕・南光坊天海・本多正純らが伏見や駿府で補佐。

※江戸では本多正信が 2 代将軍秀忠を補佐。

1614 年 方広寺鐘銘問題

※「国家安康」「君臣豊楽」の部分に言い掛かりをつけ,豊臣方を挑発。

大坂冬の陣(摂津国)(△徳川家康 VS 豊臣秀頼・淀殿▲)

※家康が全国の大名を動員し,〔8 〕を開始。

豊臣方には大野治長・真田信繁〔幸村〕らの武将が参戦。

1615 年 **大坂夏の陣**(摂津国)(○徳川家康 VS 豊臣秀頼・淀殿●)

※豊臣氏が滅亡。“元和偃武”となり戦乱の世が終わるが,**かぶき者**は横行。

1616 年 太政大臣に就任後に死去

※駿河国久能山に葬られるが,翌年には下野国**日光**に改葬される。

東照大権現として祀られる。

まとめ

徳川家康は,織田信長の同盟相手,のち豊臣秀吉の重臣だった。

家康が早期に将軍職を譲ったのは,下剋上の風潮を終わらせるためだった。

Chapter 2　大名の統制

目標
大名の区分について知ろう。
親しくない大名を隣り合わせたり幕領を間に置いたりしたのはなぜだろう？

1　2代将軍秀忠による統制

①［1　　　　　　　　］（1615 年）

豊臣氏滅亡後，各大名に居城以外の城破を行わせる。

大名と対抗できる支城を拠点とした有力家臣を弱体化させる効果もあった。

②［2　　　　　　　　　　　］（1615 年）→起草者は金地院崇伝

「**文武弓馬の道**，専ら相嗜むべき事」

※新規築城の禁止と修理時の申し出，隣国動向の監視，私婚の禁止など。大御所家康が将軍秀忠の名で発布。**将軍の代替わりに繰り返し発布**され少しずつ修正が加えられた。

③大名の区分→ 200 家以上

将軍と直接主従関係を結ぶ 1 万石以上の武士を［3　　　　］という。

各大名は，領地から年貢を徴収する権利（知行・領知）を，

将軍が発給する**領知宛行状**により与えられた。

A　［4　　　　］→徳川氏一門

御三家（尾張・紀伊・水戸），御家門（各地の**松平**など）。

B　［5　　　　］→以前から徳川氏に服属

井伊・土井・堀田・酒井・本多・水野など。

C　［6　　　　］→関ヶ原の戦い前後に徳川氏に服属

前田（加賀）・島津（薩摩）・伊達（仙台・宇和島）・黒田（福岡）・

毛利（長州）・鍋島（肥前）・上杉（米沢）・山内（土佐）・佐竹（秋田）など。

徳川秀忠

④大名の配置

A　親藩・譜代を関八州・畿内周辺や主要街道沿いの要地に置く

B　外様はなるべく遠隔地に置く

C　親しくない大名同士を隣り合わせたり幕領〔天領〕を間に置いたりする

⑤大名の負担

A　**軍役**

石高に応じて一定数の兵馬を常備し，戦時には将軍の命令で出陣した。

B　**御手伝普請**

江戸城などの建築・修築や，河川工事などの普請役を負担。

※薩摩藩が担当した木曽三川の宝暦治水（1755 年）の悲劇は有名。

C　証人〔人質〕

家臣の子弟を江戸城内の証人屋敷に預ける。

D　〔7　　　　　　　　〕→ 1635 年に制度化

原則的に国元と江戸を 1 年交代で往復。大名の妻子は江戸藩邸住みを強制される。

※老中・若年寄など重職につく者および水戸藩は江戸常府。

⑥大名の処分→武断主義政策を採る

改易・減封・転封を断行，牢人が大量に発生。松平忠輝（越後高田藩の親藩），福島正則（広島藩の外様），本多正純（宇都宮藩の譜代）など。

⑦幕府権力の継承

２代将軍秀忠は 1623 年に将軍職を家光に譲り, 江戸城西の丸で大御所として実権を握り続けた。

2　３代将軍家光による統制

1632 年の大御所秀忠の死後も武断主義政策をとり，牢人が大量に発生。

①大名の処分

加藤忠広（熊本藩の外様），徳川忠長（駿府藩の親藩・家光の弟）など。

②**武家諸法度寛永令（1635 年）**→林羅山〔道春〕が起草

参勤交代の制度化，500 石積以上の大船建造の禁など。

※江戸幕府の絶対的支配が確立。

諸藩の財政負担は増大したが，江戸の町や主要街道沿いの宿場町が繁栄した。

③〔8　　　　　　　　〕の確立

将軍と大名の主従関係を基礎に，

強力な領主権を持つ幕府と藩が，全国の大部分の土地と人民を支配する体制が確立。

※強大な軍事力と経済力を持つ幕府が，諸藩に自主性を認める一方で，武家諸法度により厳しく統制。幕府・藩ともに経済的には農村からの年貢収入に依存した。

まとめ
大名は親藩・譜代・外様に区分され，譜代が幕府の重職を担った。
親しくない大名同士を隣り合わせたり
幕領を間に挟んだりすることで，同盟を避けた。

第 11 講　PART 1　確認問題

1 徳川家康が生まれたのはどの城か。

① 犬山城　② 清州城
③ 小牧山城　④ 岡崎城

2 1570 年，織田・徳川連合軍が浅井・朝倉連合軍を破った戦いはどれか。

① 三方ヶ原の戦い　② 天目山の戦い
③ 姉川の戦い　④ 長篠の戦い

3 次の戦いを起こった順に並べたとき，3 番目にあたるのはどれか。

① 天目山の戦い　② 小牧・長久手の戦い
③ 長篠の戦い　④ 三方ヶ原の戦い

4 関ヶ原の戦いで，西軍の総大将を務めたのはだれか。

① 福島正則　② 毛利輝元
③ 小早川秀秋　④ 加藤清正

5 一国一城令が発令された年はいつか。

① 1605 年　② 1615 年
③ 1618 年　④ 1621 年

6 大名のうち，親藩である御三家にあたるのはどれか。

① 水野　② 島津
③ 水戸　④ 井伊

7 江戸から遠いところに置かれた藩はどこか。

① 酒井　② 堀田
③ 本多　④ 前田

8 参勤交代が制度化された武家諸法度はどれか。

① 寛永令　② 一国一城令
③ 天和令　④ 元和令

第 11 講　PART 1　確認問題 解答

1 解答：④

徳川家康は，**三河国**の弱小戦国大名であった松平広忠の長男として岡崎城に生まれた。

2 解答：③

①の**三方ヶ原の戦い**は，1572 年に徳川家康・織田の援軍が武田信玄に敗れた戦い，②の**天目山の戦い**は，1582 年に織田・徳川連合軍が武田勝頼を破った戦い，④の**長篠の戦い**は，1575 年に織田・徳川連合軍が武田勝頼を破った戦い。

3 解答：①

④三方ヶ原の戦い（1572 年）→③長篠の戦い（1575 年）→①天目山の戦い（1582 年）→②小牧・長久手の戦い（1584 年）の順。

4 解答：②

①の福島正則と④の加藤清正は東軍に属した。③の小早川秀秋は西軍として参加したが，のちに東軍に寝返った。

5 解答：②

1615 年には**武家諸法度元和令**も出された。

6 解答：③

御三家は**尾張・紀伊・水戸**。①の水野と④の井伊は**譜代大名**，②の島津は**外様大名**である。

7 解答：④

江戸から遠いところに置かれたのは外様大名。①の酒井，②の堀田，③の本多はいずれも譜代大名にあたる。

8 解答：①

武家諸法度寛永令は **1635 年**に出され，500 石積以上の**大船建造の禁**なども盛り込まれた。